

【出題形式・方針】

全問題をマーク式の四者択一形式で構成している。大問構成については2つのパターンを設定しており、ひとつは大問Ⅰを古代、Ⅱを中世、Ⅲを近世、Ⅳを近現代とする時代順の形式。もうひとつは、大問Ⅰ・Ⅱで中世～近世、大問Ⅲ・Ⅳで近現代を中心に構成する形式を採用している。

いずれのパターンでも、時代ごとの基礎知識だけでなく、通史的な流れや各時代間の関連性を意識した内容とし、歴史を総合的に理解する力を測ることを重視している。